

月刊



平成30年10月1日発行 通巻273号
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可
 発行/公益社団法人 滋賀県建築士会
 〒520-0801
 滋賀県大津市におの浜 1-1-18 建設会館 3F
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

公益社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : shiga-sa@mx.bw.dream.jp

湖国が滋る・水と緑の街づくり

CONTENTS

- まちづくり委員会…………… 2
滋賀けんせつみらいフェスタ2018
- ヘリテージマネージャー支援委員会
平成30年度
「第5回滋賀県ヘリテージマネージャー
育成講座」始まる
- 野球同好会…………… 3
第55回滋賀県建設界野球大会出場報告
- 女性委員会
2018びわこペーロン報告
- 女性委員会…………… 4
DoシリーズNo.77 『滋賀を知る』
～湖上から観る湖西高島の文化、景観
～事業報告
- 青年委員会…………… 5
あいき塾 まち歩き事業
～Around Shiga vol.6 高島～報告
- 地区だより…………… 6
- 連合会 一級建築士登録証 …… 7
- ポリテクカレッジからのお知らせ … 8
- 地区別会員数
- 10月の暦
- 滋賀の酒蔵・伝統と文化を訪ねて
第28回
上原酒造 株式会社 (高島市新旭町)



上原酒造 株式会社 母屋兼店舗

上原酒造は、高島市新旭町にある1862年(文久2年)創業の酒蔵である。周辺にはのどかな田園風景の広がる集落内に位置している。井戸は敷地内に3ヶ所あり、地元では「かわと」と呼ばれている。井戸は5mも掘れば自噴しているそうで、水量もとても豊かで比良山系伏流水である。

写真は北西からみた母屋兼店舗の外観である。店舗の入口となる庇部分と、その奥にある母屋部分は、創業当時に建てられたものだという。1Fが店舗となる奥の2階建て部分は40年程前に増築されたものだという。外観も内部も150年を越える歴史ある建物と新しい建物がうまく馴染んでいるが、古い建物の内部は梁も太く、刀置きがあるなど歴史と風情を強く感じることができる。また店舗の土間部分に敷き詰められた石畳は古い商家として情緒を感じ事ができる。

上原酒造の醸す日本酒のコンセプトは濃醇旨口で、爽やかな余韻を残しつつ切れる味わい。その年の米の個性を見極めることの出来るという県内で3社しか行っていない自社精米、状態のいい蒸し米を作れるという木製甑(こしき、蒸し器のこと)、酵母無添加で蔵に生きる酵母を取り込むという蔵付酵母による酒母仕込み、全量の7割を占める手間暇かかる山廃仕込み、全国に2社しかないという全量木槽による天秤しぼりはどれもコスト、労力の削減、効率化の側面から他蔵では珍しくなったが、その手間をとても大切にしている蔵である。

(前谷吉伸)

今年度も「滋賀けんせつみらいフェスタ」が開催されます。このフェスタは地域社会の安全・安心を担う守り手としての建設産業を広くお伝えすることや、若者に建設業の魅力を発信することを目的として、今年度で3回目の開催となります。

(公社) 滋賀県建築士会は主催者の構成団体として参画し、ブースでは建築相談やDIY（簡単な木工）を通して物づくりの楽しさを感じていただき、将来の職業としての「建築士」の認知向上を目指します。

ぜひ、お立ち寄りください。

日時：平成30年10月20日(土)
10:00~15:00 (小雨決行)

場所：大津港前イベント特設会場

主催：滋賀県建設業魅力アップ実行委員会



平成26年度より文化庁の助成を受け開催しております「滋賀県ヘリテージマネージャー育成講座（以降HM育成講座）」も本年で第5回を迎えることとなりました。8月18日(土)に本年の開講式と第1回講座を行い、1月26日までの全10回の講座が始まりました。

本年は、20名の受講者と13名の補講生を対象にスタートを切りました。

昨年までに92名のHM認定者が生まれ、本年終了時には120名を超えるHM認定者の育成を目標に実行委員会の委員の皆様方とともに支援委員会委員の協力のもと講座運営を行ってまいります。

8月18日(土)の講座開始前に文化庁より西岡聡調査官、滋賀県文化財保護課より西谷課長のご臨席を賜り開講式を行い、引き続き第1回育成講座へと移り本年講座の幕を開けることが出来ました。

9月8日(土)の第2回講座では今回初めての講師として石田潤一郎氏（京都工芸繊維大学教授）に滋賀県の近代建築物の特徴と魅力について講義を頂き、田原幸夫氏（京都工芸繊維大学特任教授）の重文「東京駅丸の内本屋」の保存修理の講演と4班に分かれてのグループ討議を行いました。

また、本年はHM修了者を対象とした上級講座を育成講座に合わせて開催することとしており、9月9日(日)に第1回講座として長浜市木之本町「きのもと交遊館」で開催しました。今回は、湖北地域での古民家と空き家の活用、北國街道沿いの空き店舗を活用した街づくりについて4つの活動団体の事例発表会と意見交換会を中心とした研修会となりました。講座の後は木之本宿を巡り当日の講座は終了しました。



8月18日開講式



第1回講座（塩見講師）



第2回講座（石田講師）



第2回講座（グループ討議）



9月9日上級講座(会場:きのもと交遊館)

野球同好会は平成30年8月25日に開幕した第55回滋賀県建設界野球大会に出場しました。この夏は特別な猛暑となったため、ベンチにテントが設置されたり、守備の際に適宜給水が許されるなど、連盟の様々な配慮の中で行われました。

初戦の対戦相手は優勝候補筆頭の吉野組。1回の守備が終わらないだろうという戦前の予想をくつがえし、中盤までは建築士会がリードする白熱の投手戦でした。後半に連打を許し、惜しくも逆転負けとなりましたが、練習の成果を実感する充実した大会となりました。

応援していただいた皆さま、大会運営に尽力されている皆さま、どうもありがとうございました。野球同好会はいつでも部員を募集しています。興味のある方は建築士会事務局にご一報ください。



攻撃



守備

8月19日(日)大津湖岸なぎさ公園サンシャインビーチを会場に開催されました「2018びわこペーロン」に参加いたしました。滋賀県建築士会のPRと会員相互の親睦・団結を深め、会員増強の一助となることが目的です。

7回目の出場となる今年は、昨年同様、チーム名は「ゴーゴー！女性建築士☆with B」とし、10人漕ぎ混合の部に出場しました。出場選手・応援合わせて総勢28名が暑い夏の日を過ごしました。

当日は例年になく過ごしやすい日となりました。湖上の爽やかな風を肌を感じそして波に乗ることのできた今回の成績は、予選2位、準決勝総合6位となりました。準決勝では1秒の差で敗退し悔しい思いをしましたが、1勝を得て経験とチームワーク結集の成果を出すことができました。昨年より100m距離が短くなったことも勝因の一つでしょうか。

当日は差し入れや激励などたくさんの応援をいただき、本当にありがとうございました。お陰様でより一層力を発揮することができたように思われます。応援くださった皆様、参加した皆様もお疲れさまでした。

予選	2分0881秒	グループ内2位	
準決勝1組	2分1588秒	グループ内3位	準決勝総合6位 敗退



実力を出し切りました！



全員集合

『滋賀を知る』～湖上から観る湖西高島の文化、景観～
事業報告

9月1日、朝からお天気を心配しましたが、研修船ランシングは今津港を無事に出港し、参加者30名でDoシリーズNo.77『滋賀を知る』～湖上から観る湖西高島の文化、景観～を開催することができました。今津港を出港後、マキノ町海津・西浜・知内の水辺景観エリアに近接、今津町、新旭町の水辺景観を眺望しながら、安曇川河口、沖の白石を巡り、大溝エリアを近傍し、白鬚神社 湖上に浮かぶ大鳥居を周遊し琵琶湖大橋港へ着港するという航路でした。船内では、高島市教育委員会事務局文化財課文化財課主監 山本晃子氏、大溝水辺景観まちづくり協議会副会長 水辺ガイドグループ 仁賀定夫氏から、高島市「海津・西浜・知内」「針江・霜降」「大溝」3地域の水辺景観及び湖西高島の文化について、歴史とともにお話を聞かせていただきました。また、海津・西浜・知内地域文化的景観まちづくり協議会 会長である高島地区 山本良信さんからも住民の視点でお話いただきました。文化的景観とは自然と人々の暮らしがつくり上げてきた風景であり、歴史的な背景や自然の中の人々の暮らしや文化が大変よく理解でき、長年保全に尽力されてきた方々の思いを知ることができました。船の甲板では気持ちのいい風に吹かれ、沖の白石や白鬚神社の側に近寄ると、普段見ることのない湖上からの景色に歓声があがりました。この事業にあたり、高島地域会のご協力をいただきましたことを、お礼申し上げます。ありがとうございました。



船上にて参加者集合写真



船内で解説を聞く



全長100m超といわれる沖の白石



白鬚神社と湖上の大鳥居



9月1日(土)に、あーき塾まちあるき事業~Around Shiga vol.6 高島~を開催しました。前日から雨模様で開催が危ぶまれていましたが、募集人数を大幅に超える32名の参加者とともに、JR近江高島駅からスタートすることができました。今回は、高島市南部の旧高島町、琵琶湖や内湖の水を利用した生業によって形成された大溝城下町の面影が残る国の重要文化的景観に指定された「大溝の水辺景観」の町並みを訪れました。

地元ガイドさんの説明のもと、江戸時代から現存する唯一の武家屋敷や、大溝陣屋の正門である総門を見学した後、総門から北へ向かい、商家や蔵を地元の方々がリノベーションした高島びれっじ建物群のひとつ淡海堂さんで、シュークリームをいただきました。この周辺には、生活用の水路を整備した町割り水路の通りがいくつも残っていました。

来年400周年祭を迎える大溝祭りの実行委員である高島地域会会員の石倉さんから話もしていただき、5基ある曳山のうちひとつを特別に見せていただきました。また大溝城の天守閣は、まちあるきvol.1甲賀で訪れた水口岡山城に移築されたそうです。最後の目的地である清酒萩乃露醸造元の福井弥平商店さんでは、こちらも一般の方には公開されていない江戸時代から続く住宅と庭園、そして酒蔵の見学と、お酒の試飲もさせていただき、閉会の時間をむかえました。

事業後には協力していただいた高島地域会の皆さまと、高島びれっじ2号館で懇親会をおこない交流を深めることもでき有意義な事業となりました。
(青年委員 中村民雄)



ガリバーメルヘン広場 スタート



大溝陣屋 総門



大溝祭りの曳山と町割り水路



福井弥平商店での集合

甲賀地区

交流親睦事業バーベキュー大会 事業報告

9月2日(日)甲賀市水口スポーツの森、西キャンプ場において、会員相互の交流を目的に「バーベキュー大会」を開催いたしました。当日は曇りの予報でしたが一転晴れて、暑いぐらいのBBQ日和になりました。今回は交流事業ということで、準備からすべて全員で行います。飯盒炊飯するために薪を使って、火おこしを行い、野菜を切ったり、鉄板で料理をしたりと本格的なBBQとなりました。皆さん手際が良く、料理もできる方が多いので、BBQはもちろんですが、鉄板料理もおいしく、終始、時間が過ぎるのを忘れるくらい楽しく懇親を深めることができました。準備から片付けまで参加者で行い、会員相互の交流が図れ、盛大に事業を終えることができました。



火おこし



事前準備



懇親しながらの調理1



懇親しながらの調理2



飯盒炊飯



BBQ

湖北地区

同賛助会通常総会 湖北地区会員大会開催

5月12日(土)グランパレー京岩にて、平成30年度通常総会を開催致しました。開会に先立ち記念講演会とし、講師にM's建築設計事務所 代表 三澤文字氏による「住宅医の仕事 ～木造住宅の今までとこれから～」をテーマに、木造住宅の耐震を含めた改修について、事例をもとにわかりやすくご講演をいただきました。

また、講演会終了後 賛助会員3社による製品のPRタイムも行いました。



三澤文字先生による講演会



慎重な審議が行われた総会



懇親会 先ずは乾杯

総会では、平成29年度事業報告・決算報告 平成30年度事業計画・予算が滞りなく承認されました。また最後に新入会員5名の紹介と建築士会バッジの進呈、新賛助会員3社の紹介及び自己紹介がありました。皆さん宜しくお願い致します。

総会終了後は 総勢約90名という大勢の参加による、長浜建築施工管理技士会と合同懇親会が開催されました。福谷・伊藤副会長・衆議院議員・県議会議員他来賓の方々を迎え、恒例のビンゴゲームなどで楽しく盛り上がり、建築に携わる者どうし親睦を図ることが出来ました。

お忙しいなか ご臨席いただきました来賓の皆さま、湖北地域会・賛助会・技士会会員の皆様 ありがとうございます。

第1回勉強会 報告書

平成30年5月21日、M's構造設計代表の佐藤実先生をお招きして「熊本地震の教訓から、耐震性能を本気で考える」をテーマにセミナーを開催させていただきました。熊本地震、これは近年でみる大地震としては2度目が本震であったことで、構造観点からより論ぜられることが多いものとなっている震災です。セミナーでは耐震等級や断熱等級をお客様に選択させるのではなく、命を守るべき建築物によって、命を落としたり縮めたりなど無いように、設計者として知識を深め責任をもつべきであることを学びました。今後も積極的にセミナーを開催し、建築

に携わる者として勉強し、地震で倒壊しない木造住宅を探求すべきであると感じました。最後にご協力いただきました関係者様各位に感謝申し上げます。ありがとうございました。



Ms設計 佐藤講師「建物崩壊メカニズム」について



会場いっぱいの参加者

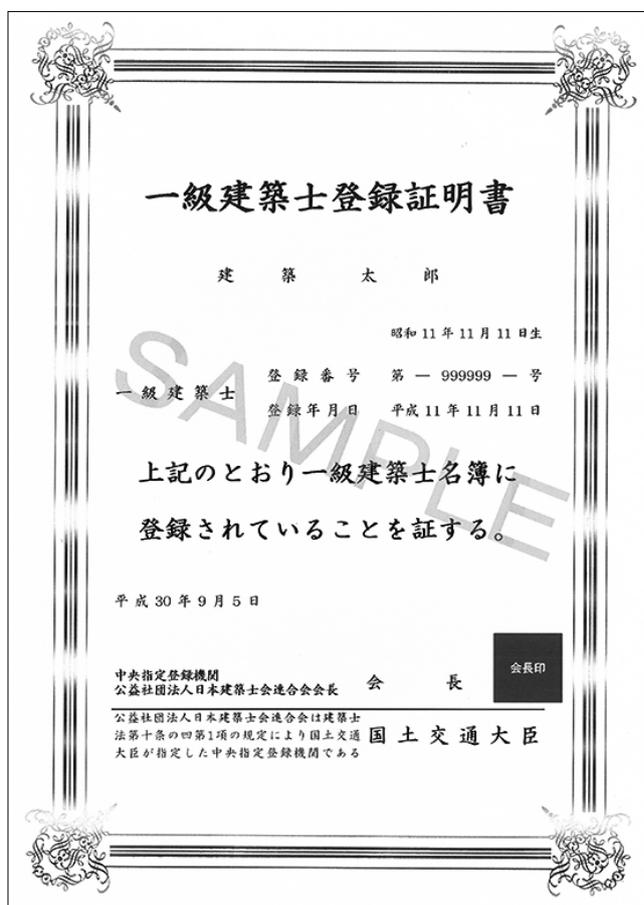
「免状型」の一級建築士登録証明書（事務所等掲示用） 発行のお知らせ

（公社）日本建築士会連合会では、近年、複数の建築士等から、一級建築士の免許を保有していることを証明するものを建築事務所において掲示したいとの要望を受けていることから、こうしたニーズに対応するため、「免状型」の一級建築士登録証明書（事務所等掲示用）を発行する運びになりました。この証明書は偽造防止等の対策を講じたもので建築士事務所に掲示するものとして相応しい建築士登録証明書となっております。

つきましては、連合会建築士登録部にて下記要領にて発行手続きを受け付けていますので、ご案内いたします。

記

1. 発行開始日：平成30年8月1日(水)より
2. 発行手数料：1,790円（税込）
3. 必要書類
 - (1) 証明願（和文）
 - (2) 一級建築士免許証（免許証明書）の写し
 - (3) 本人確認ができる公的な身分証明書（原本）
 - (4) 手数料 証明書1通につき1,790円
 - (5) （郵送申込の場合）手数料1,790円に返信用レターパック代510円を加算した2,300円分の定額小為替を同封して下さい。



一級建築士登録証明書
免状型サンプル

詳しくは、以下の連合会URL、もしくは連合会建築士登録部へお問い合わせください。

<http://www.kenchikushikai.or.jp/touroku/kenchikushi/toroku-shomei-menjo.html>

問合せ先

（公社）日本建築士会連合会 建築士登録部
〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館5F
受付日時：平日9:30～17:30（土・日・祝日及び年末年始、創立記念日を除く）

滋賀職能大からのお知らせ



「オーダーセミナー」のご相談を承ります。

職場やグループ単位での独自研修会「オーダーセミナー」の企画立案のお手伝いをいたします。下記「学務援助課」までお問い合わせください。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
 〈厚生労働省所管〉近畿職業能力開発大学校附属
滋賀職業能力開発短期大学校(滋賀職能大)
www3.jeed.or.jp/shiga/college/

〒523-8510 滋賀県近江八幡市古川町1414

学務援助課 TEL: 0748-31-2254
 FAX: 0748-31-2255

地区別 会員数 平成30年 9月1日現在	支部	大津	湖南	甲賀	湖東	彦根	湖北	高島	湖西滋賀	計
	8月	205	151	80	113	89	133	65	25	861
	9月	205	151	81	112	89	133	65	25	861
	差引	0	0	1	▲1	0	0	0	0	0

10月の暦

1	月	大安		11	木	大安		21	日	先負	
2	火	赤口	青年委員会	12	金	赤口		22	月	仏滅	
3	水	先勝		13	土	先勝	ヘリテージマネージャー 育成講座 第4回	23	火	大安	
4	木	友引		14	日	友引	一級・木造建築士試験 製図試験	24	水	赤口	
5	金	先負		15	月	先負		25	木	先勝	
6	土	仏滅		16	火	仏滅		26	金	友引	全国大会「さいたま大会」
7	日	大安		17	水	大安		27	土	先負	
8	月	赤口	体育の日	18	木	赤口		28	日	仏滅	
9	火	先負		19	金	先勝		29	月	大安	
10	水	仏滅	情報広報委員会 四役会・理事会	20	土	友引	滋賀けんせつみらいフェスタ	30	火	赤口	
								31	水	先勝	総務企画委員会

滋賀の酒蔵・伝統と文化を訪ねて 第28回 上原酒造 株式会社(高島市新旭町)

写真は創業時に建てられた蔵で最も古いという木造蔵の1階部分の内観である。蔵の中央にありタンクの上を中央貫く太い梁がとても印象的である。この1階には仕込みタンクと貯蔵タンクが並び、かつて酒母場であった2階部分は現在物置になっている。室内はお酒を適温で貯蔵するため冷房のかけられており、その断熱材として現在も有効的に利用されているのは、現在では考えられない程分厚い外壁の土壁である。手間のかかった個性的な旨口の酒は県内随一の熟成により更なる進化を遂げ、その味わいは熱狂的なファンの心を掴んで離さない。

代表銘柄「不老泉(ふろうせん)」「杣の天狗(そまのてんぐ)」(前谷吉伸)

